

—第54回—

# 早慶ホッケー一定期戦

時：昭和55年11月23日(日)

所：早稲田大学東伏見グラウンド



〈試合時間〉

高校戦	10:00	～	11:15
超OB戦	11:30	～	12:20
OB戦	12:30	～	13:45
現役戦	14:20	～	15:45

主催 慶應義塾体育会ホッケー部  
早稲田大学ホッケー部(幹事校)

後援 三田ホッケー倶楽部・稲門ホッケー倶楽部

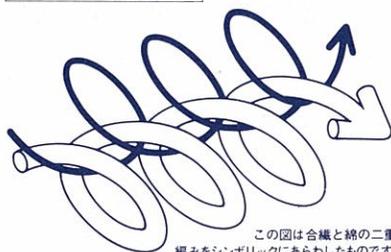
# トレーニングウェアを選ぶ。そのとき、ゲームは始まる。



ATS-33F

## 先進の素材が、より自由な運動性を確立。「アディダス」ポアブルニット(二重編み)

合繊<sup>①</sup>プラス天然繊維 (ナイロン・ポリエステル+綿)



この図は合繊と綿の二重編みをシンボリックにあらわしたものです。

「アディダス」トレーニングウェアは、合繊(ナイロン・ポリエステル)と天然繊維(綿)を二重編みした「アディダス」ポアブルニットを採用。一枚のニットでありながら表組織と裏組織がそれぞれ独立した機能を果たし、プレイヤーの激しい動きを支えてくれます。世界の一流スポーツマンに愛用され、数々の記録を更新してきた「アディダス」がお届けするトレーニングウェアです。

水準の高い吸汗性。

激しいトレーニングによってふき出る汗を吸収、処理するのは、トレーニングウェアの重要な機能です。「アディダス」トレーニングウェアの裏組織に使用している綿は、合繊(ナイロン・ポリエステル)に比べて高水準の吸汗性。身体を常時ベストコンディションに保ちます。

伸縮性を確保。

さまざまな身体の動きを包み込むトレーニングウェアには、運動を妨げずしかも繰り返しに耐える伸縮性が重要です。「アディダス」の表組織には、伸縮性にすぐれた独自の合繊丸編みニットを使用。プレイヤーのしなやかな動きと、美しいシルエットをつくり出しています。

安全性への配慮。

転倒時、ウェアとフロアの摩擦によって、合繊を溶かすほどの高熱が発生し、やけどすることがあります。「アディダス」の裏組織に使用している綿は、摩擦熱によって溶けないため、そのクッション性と相まって、プレイヤーの身体を摩擦熱とショックから守ります。

勝利を呼ぶ3本線

# adidas®

## TRAINING SUITS

PRODUCED BY DESCENTE UNDER ADIDAS LICENSE

株式会社デサント

早稲田大学ホッケー部  
部長 酒巻 俊雄

第54回早慶定期戦の開催を心から祝します。

昨年、ホッケー部長に就任し、はじめて早慶ホッケー戦を観戦しました。この一戦にかける選手諸君の気概と熱気、先輩・後輩諸氏の白熱した声援、試合終了後OBをも交えた心暖まる両大学交歓会の爽やかさ、いずれも伝統の対抗試合というに相応しいものと、改めて感銘を深くしました。

今年も両大学の選手諸君が、それぞれに全力を尽して、日頃の鍛練の成果を競い合い、悔いのない試合を展開して下さいよう期待しています。

稲門ホッケー倶楽部  
会長 河合 喜三

第54回早慶定期戦を迎え一言申上げることがを光栄に存じます。今回は1980年代幕明けの定期戦として大いに意義があるものと存じます。此の伝統ある試合のおもみは益々加わり、両大学夫々の先輩の現役選手に対する期待も大きく選手諸君はその責任の重さを身を感じていることでしょう。ゲームの勝敗は時の運とも言われますが、しかしチームの全員が各自全力を尽した上でのことです。どうぞ、日頃鍛えた技倆と体力気力のベストを尽してフェア・プレーに徹して下さい。

歴史的伝統ある定期戦であるだけにレベルの高い充実したゲームを展開して下さい。

両大学選手全員の健闘を祈ってやみません。

慶應義塾体育会ホッケー部  
部長代行 藤森 貞明

本年度のリーグ戦も無事終了した現在、部員一同は残されたいくつかの対抗定期戦に具え、シーズン終了直前の最後の仕上げに励んでおります。

この対抗戦のうち、特に長い伝統を誇る早慶戦にかける意気込みは今年も例年に劣らないものと確信します。

早慶両校ともに最後の力まで十分に出し切る健闘をされることを切望いたします。特に、本年を最後に学窓を巣立つ4年の選手諸君は「良き思い出」を作して下さい。

三田ホッケー倶楽部  
会長 藤本 英彰

第54回早慶ホッケー定期戦が行なわれますに当り一言御挨拶申し上げます。

今更申し上げるまでもなく日本のホッケーの歴史はすなわち慶應義塾体育会ホッケー部の歴史であり来年は75周年を迎えます。

早慶ホッケー定期戦も日本では一番古い歴史を持つ定期戦であります。ただ単に長い歴史に色彩られて来ただけではなく、早慶両校はお互いに意識し合って競い合い他校が羨望するほどの高度な戦いを続けて来ました。しかしながら近年の早慶両校の衰退はまことに残念でなりません。過日行なわれました学生選手権大会に於ても早慶両校が早々に姿を消してしまいました。

両校の選手諸君どうか今一度奮起して頂きたい。この一戦はホッケー界が常に注目して来た誇り高い戦いであることを自覚して伝統の名に於て歴史に賭けて全力を尽くして此処に雌雄を決せられんことを切にお願いして御挨拶と致します。



**酒巻 俊雄**  
部長 早稲田大学法学部教授



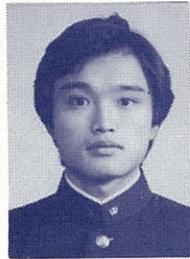
**高島 誠二**  
監督 昭和12年法学部卒



**松木 巖**  
主将FW 社学4年(国分寺)  
小さな体に溢れる闘志。磨きのかかった小技の冴える名ウイング。我がチームの主将として日夜活躍する。



**穴井 律郎**  
主務副将BK 法4年(早大学院)  
銀行マンのような堅実なプレーを見せるHB。合宿の夜、何人の部員がこの人の寝言、イビキに泣かされたことか。



**仁賀 建夫**  
副務BK 理工・建築3年(大阪星光学院)  
落ち着いたプレーと堅い守備でボックスの要となる。よせば良いのにドリブルしたがるのが玉にきず。ペナルティコーナーヒッター。



**嶋原 優**  
BK 政経・経済3年(大阪星光学院)  
クリーンホッケーくそくらえ！勝つためには手段を選ばない闘魂あふれる名HB。さすらいのギャンブラー。



**丸橋 大介**  
BK 理工・電通3年(早大学院)  
長いリーチ、長いコンパスで最終ラインを死守する沈着冷静さを売る名BK。ニックネームはトンボ。



**森 樹**  
FW 理工・機械3年(早大学院)  
今季リーグ戦で慶應から貴重な決勝点を奪った自称シティボーイ。攻守の要として我がチームの牽引車。



**田場 茂**  
GK 理工・電通3年(早大学院)  
試合に強いクールなGK。ホッケー一部の百科事典的存在であると共に、チームの酒豪である。



**広畑 伸雄**  
FW 政経・経済2年(早大学院)  
力はなくとも技はある。知的なプレーで相手ボックスを翻弄する名FC。華麗なフェイントプレーは一見に値する。



吉田 暁

FW 法2年(早大学院)  
いつもニコニコ吉田クン。チーム1の突進力を持ち、常識を破るリバースプレーで強引にチャンスを作る。愛称はツチノコ。



田瀬 弘美

BK 文2年(早大学院)  
昼はホッケー、夜はバイト。昼夜分かたず働き続ける勤労青年。最近の上達ぶりは目を見張るものがあり、攻守の要となりつつあるHC。



中村 浩二

BK 商2年(福岡高)  
どんな猛練習のあとでも常に何かを食べている驚くべきその食欲。ひとよんでウータン。我がチームの今年の成長株。



原 聡

FW 理工・工経1年(早大学院)  
ひたむきな努力が、ここ一番の名プレーを生む。体の小ささをスタミナでカバーする努力の人。マスコットボーイ的存在。



白石 治二

FW 法1年(早大学院)  
重量フォワード。突進力とセンターリングの強さは群を抜く。あとは正確なボールコントロールができれば鬼に金棒である。



小沢 順

FW 理工・電気1年(早大学院)  
タッチシュートの名手、あることないことでつちあげが巧みで上級生を悩ませる。



馬場 吉勝

FW 理工・機械1年(早大学院)  
夏合宿中に椎間板ヘルニアを患い只今治療中。華麗なスティックワークを早く見たいものである。



西村 哲也

BK 商1年(早大学院)  
とにかく堅い。彼のリバースサイドを抜くことのできるプレイヤーはいないのではないかと。未恐ろしいHB。



飯島 継生

GK 法1年(早大学院)  
しなやかな身のこなしで早大ゴールを死守する名GK。1試合3つのファインプレーをノルマとする。



堤 篤彦

BK 理工・土木(大阪星光学院)  
負けず嫌いの血の気の多いHB。タックルの強さと執拗なマークはしばしばカウンターアタックの起点となる。



香田 陽彦

FW 社学1年(龍野)  
高校時代サッカーのストライカー、現在ホッケーのポイントゲッター。素質充分、期待の大型ルーキー。好青年である。



石田 昌弘

FW 商1年(清風)  
浪花っ子の根性を表わすハツラツプレー。おそまつ君のイヤミに似た彼は只今花の20才。



鶴木 眞

部長 法学部教授。昭和40年慶應義塾大学卒業。昭和51年4月よりホッケー部長。現在イスラエル出張中。



藤森 貞明

部長代行 昭和19年工学部卒業。慶應義塾高等学校教諭。



内藤 昌

監督 昭和33年文学部卒業。慶應義塾体育会ホッケー部OB。内藤設計(株)社長



若井 勝廣

主将FB 文学部4年(慶應志木) その忠実なプレーに加え更に安定度が増してきた。豊富な試合経験が冷静かつ大胆なプレーを支えている。



岡本 俊朗

主務HB 法学部法律学科4年(慶應) 真摯な練習態度でチームを盛り上げて来た。“現役OB”の誇りにもめげず、この一戦に十年選手の勝利への意地と執念を燃やす。



鶴巻 二三男

副将FB 商学部4年(慶應) ポジションの渡り鳥人生に終止符。オールラウンドプレーヤーか? 器用貧乏か? 答えはこの試合で出す。



中島 康仁

HB 経済学部3年(慶應志木) ○○からのスクープは味方でさえも度肝をぬかれる、右親指骨折も気合で治し対早稲田戦では借りを返す。



腰本 雅之

HB 商学部3年(慶應) 個人技には定評があり攻守における要である。彼のプレーが目立つ時、本日の試合は慶應のものである。



宮沢 哲郎

HB 経済学部3年(慶應志木) 敢闘精神を信条とするチーム屈指のファイトマン。地味だがその忠実な粘り強いホッケーは本塾に不可欠の貴重な存在。



島崎 豊

FW 経済学部3年(慶應) 俊足を生かしたスピードあるホッケーを追求し敵陣の懐を鋭くえぐる本塾FW斬り込み隊長。



雨宮 晋一

HB 法学部法律学科3年(慶應)  
安定したドリブリングでFW・DFをこなす本塾が誇るユーティリ  
ティプレイヤー。副務として悪戦苦  
闘している。



織田 浩志

FW 商学部3年(福山葦陽)  
攻守の要となり、勝利に向け全力  
をつくす。この一戦に来年をかけ  
燃え尽くす。



吉川 和雄

HB 経済学部2年(慶應)  
早稲田の皆様方には誠に申しご  
ざいませませんが、本日は勝たせて頂  
きますので何卒宜しくお取り計ら  
いの程お願い申し上げます。



荒井 佳男

FW 経済学部2年(慶應)  
チーム随一のスタミナ男は今年も  
健在。長身を利したボールコント  
ロールとうまく噛み合えば攻守に  
渡っての健闘は間違いなし。



川上 正智

GK 法学部政治学科2法(慶應)  
リーグ戦での敗戦は耐え難い屈辱  
だった。我々は、この定期戦で早  
稲田を徹底的に叩き潰し、雪辱を  
期している。



太刀川 善一郎

FW 法学部法律学科2年(慶應)  
繊細かつ老練なスティックワークと  
試合でも決してあがらない神経の  
持主でスポーツ医学の知識も豊富。  
来年度学連副委員長。



菅野 芳哉

FW 商学部2年(慶應志木)  
キープ力のある理論家でホッケー  
に対する情熱は人一倍。チーム1  
の口べたでもある。



安西 浩哉

FB 商学部2年(慶應)  
体育会常任委員、普通部監督、成  
城女子コーチ。伝統の塾ホッケー  
部の明日を担う後輩の育成並びに  
体育会発展の為に邁進している。



吉岡 博英

FW 商学部2年(福山葦陽)  
本塾FWの一翼を担うべく日夜精  
進を続けている。強力なヒットと  
パワードリブルを武器とする“人  
間魚雷”。



山室 欣也

HB 商学部2年(東海)  
ホッケーを知って2年目、未だ難  
解なるこの学問に早く解決しよう  
とあせっている段階にある。早慶  
戦は簡単に解決するぞ。



師岡 條次

FW 商学部1年(慶應)  
足は速いがスタミナ不足が難点で  
ある。チーム1の気分屋。早慶戦  
を足掛りに再起を図る本塾期待の  
唯一の新人。

## 〈稲門ホッケー倶楽部〉

(GK)	竹村直樹	(46年)	
(FB)	猪原恭一	(37年)	
	小倉文雄	(46年)	
	江黒孝	(50年)	
	戸井田滋	(53年)	
(HB)	鈴木俊	(42年)	
	古田俊次	(45年)	
	中原信義	(47年)	
	藤井宗道	(48年)	
	花山健次	(49年)	
	後藤幸男	(52年)	
	渡辺健司	(53年)	
	加々見玄幸	(53年)	
	(FW)	佐野二郎	(39年)
		和田明仁	(45年)
		志沢輝和	(45年)
早川憲雄		(46年)	
細山武		(46年)	
飯塚勇		(46年)	
伊藤隆男		(47年)	
藤井正二		(48年)	
児玉英治		(49年)	
中西久人		(53年)	
清水克己		(54年)	
西田尚信	(54年)		
吉川康徳	(55年)		

## 〈三田ホッケー倶楽部〉

(GK)	内藤貴詞	(54年)
(FB)	小川弘之	(45年)
	森山大輔	(54年)
	籾内行雄	(54年)
	辻庸光	(54年)
	星雅己	(55年)
(HB)	松本光弘	(45年)
	重田定太郎	(48年)
	島田厚	(52年)
	藤田芳樹	(53年)
	中村清隆	(53年)
	西村豊	(53年)
(FW)	伊吹洋二	(54年)
	桜町一雄	(54年)
	塩沢裕晶	(54年)
	杉村應二郎	(46年)
	高瀬宗救	(47年)
	田中健	(48年)
	武宮徹郎	(49年)
	松岡孝	(49年)
	吉田修	(51年)
	青樹茂彰	(54年)
	大森文彦	(54年)
	渡辺泉	(54年)
	松木利文	(55年)
	野口敦正	(55年)

## 日本チームサプライヤー

## 良い品を安く!! スポーツチームへの吉報

日本チームサプライヤーでは、スポーツマンの皆さんが安心してトレーニングに専念できるよう、トレーニングメニュー、各スポーツ用具、スポーツドリンクに至るまで、総合的なルートセールスで、皆さんのチームをサポート致します。

市価の2～5割引で提供!

## 価格例

テーピングテープ	550→	300
スーパーエード 10kg	30,000→	15,000
有名ブランドトレーニングシューズ	12,000→	7,200

その他各種、ユニフォームの注文に応じます。

## 日本チームサプライヤー

東京都豊島区高田3-15-7  
大島ビル 402号  
TEL 987-1034

<早稲田大学高等学院>

部長 岩田利雄・酒井英行  
 監督 高島誠二 コーチ 花田仁男  
 主将 岩田雅彦 主務 大岩靖之

- (GK) 大内和哉 (3)  
 飯泉康弘 (2)
- (FB) 桜井宏司 (3)  
 和田剛 (2)  
 山内和義 (2)
- (HB) 岩田利雄 (3)  
 大岩靖之 (3)  
 小山健樹 (3)  
 西野卓也 (3)  
 笠原康彦 (2)  
 橋長達也 (2)  
 福永陽一 (2)  
 高橋太 (1)  
 太井剛敏 (1)  
 山平雅将 (1)
- (FW) 秋元伸英 (3)  
 小田洋一郎 (3)  
 辻本幸司 (3)  
 石川法夫 (2)  
 蓑田透 (2)  
 日高顯一 (2)  
 吉川雅一之 (2)  
 内海資元 (1)  
 佐藤隆太 (1)  
 田中利幸 (1)

<慶應義塾高等学校>

部長 藤森貞明 監督 田中 健  
 コーチ 森山大輔 主将 梅沢 亨  
 主務 横江 淳

- (GK) 大下慎太郎 (3)  
 横江淳 (2)
- (FB) 椎津雅夫 (3)  
 平間秀示 (2)
- (HB) 梅沢亨 (3)  
 岩城大 (3)  
 長谷川英之 (3)  
 大末陽太郎 (2)  
 加藤宏雄 (2)  
 早川雅庸 (2)  
 黒石邦典 (2)  
 加藤忠寛 (1)  
 小倉孝之 (1)
- (FW) 四十万浩 (3)  
 田中徹雄 (3)  
 萩原聡 (3)  
 瀬屑誠 (3)  
 西山隆憲 (3)  
 佐藤靖 (2)  
 上田智久 (2)  
 佐々木信彦 (2)  
 野村憲司 (1)  
 島田新一 (1)  
 田村彰浩 (1)

**GREAT PLAYERS**

*Go for*

*Hans Raj Mahajan's*

新製品  
 グラスファイバー入

**HOCKEY STICKS**

12月中旬発売

ホッケー用品全般  
 製造並直輸入



株式会社 **日本体育**

〒105 東京都港区西新橋1-10-1 TEL.03(591)9351(代)

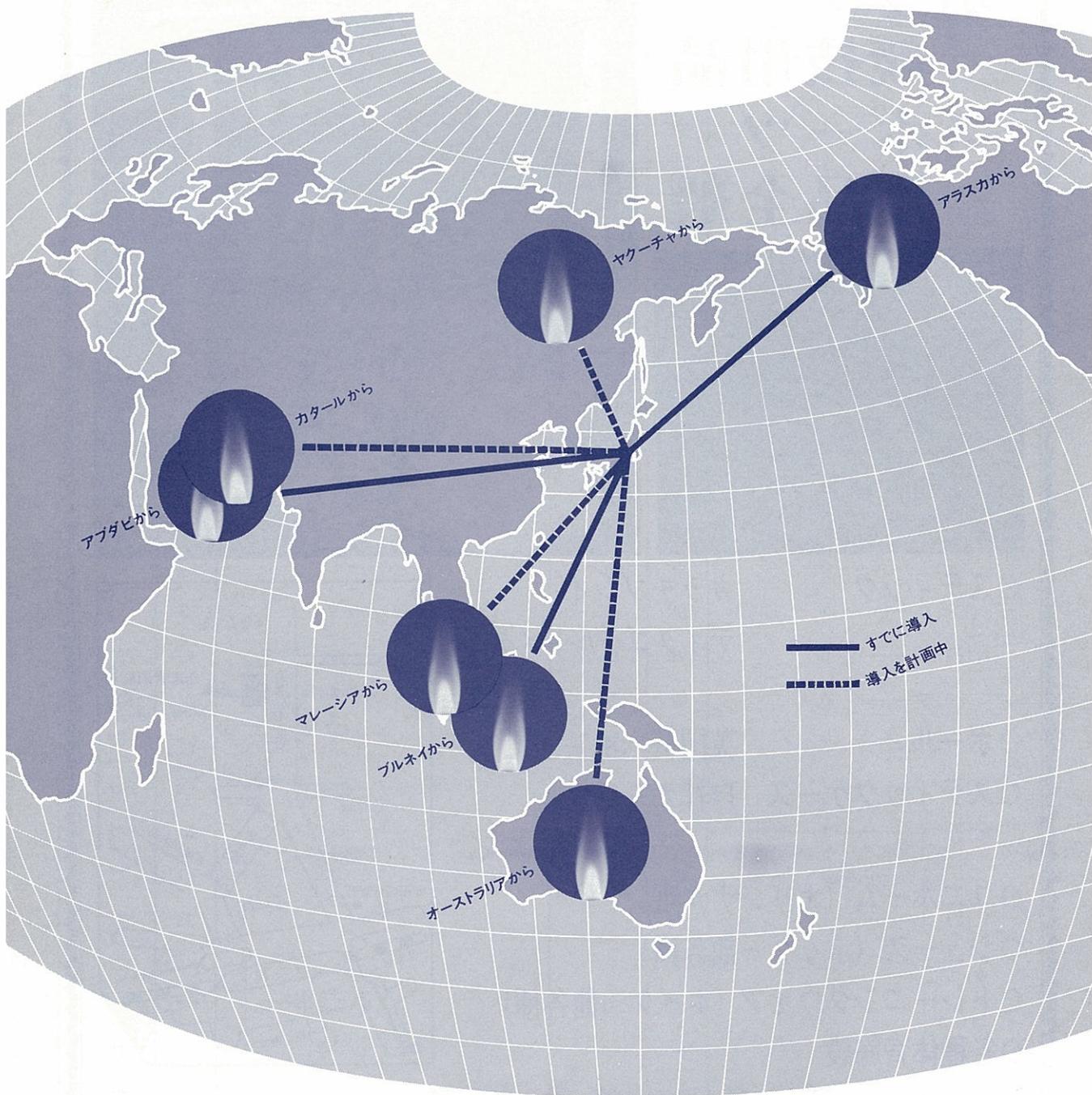
# 戦いの記録

年代	回	早稲田 対 慶 應	年代	回	早稲田 対 慶 應
大13	1	2 — 5	昭27	26	0 — 0 (引分)
14	2	0 — 3	28	27	1 — 4
15	3	6 — 0	29	28	3 — 0
昭2	4	3 — 1	30	29	2 — 2 (引分)
3	5	3 — 4	31	30	4 — 4 (引分)
4	6	6 — 1	32	31	0 — 7
5	7	1 — 3	33	32	3 — 4
6	8	1 — 0	34	33	1 — 2
7	9	2 — 4	35	34	1 — 3
8	10	1 — 3	36	35	3 — 3 (引分)
9	11	2 — 3	37	36	4 — 0
10	12	3 — 5	38	37	0 — 1
11	13	2 — 0	39	38	1 — 0
12	14	2 — 4	40	39	0 — 0 (引分)
13	15	2 — 3	41	40	0 — 2
14	16	2 — 4	42	41	2 — 0
15	17	2 — 3	43	42	1 — 1 (引分)
16	18	2 — 1	44	43	1 — 1 (引分)
17	19	1 — 1 (引分)	45	44	1 — 3
18	20	1 — 0	46	45	1 — 1 (引分)
19	—	} 戦時中の為中止	47	46	1 — 5
20	—		48	47	3 — 1
21	—		49	48	5 — 2
22	21	5 — 2	50	49	2 — 0
23	22	0 — 0 (引分)	51	50	1 — 1 (引分)
24	23	0 — 2	52	51	2 — 0
25	24	3 — 4	53	52	0 — 4
26	25	8 — 1	54	53	1 — 3

慶大の25勝17敗11分



# 世界各地から長期に導入。天然ガス



もう、ご存じですね、クリーンエネルギー、天然ガス。すでに東京ガスのお客様の半数以上にお使いいただいています。天然ガスは、世界各地に豊富に埋蔵され、長期にわたり安定して確保できるエネルギーです。この天然ガスを液化したLNG(液化天然ガス)の積極的な導入は、脱石油対

策としていまや国家的な課題ともいえます。

東京ガスでは、いち早くこのLNGに着目しました。すでに昭和44年アラスカから、48年にはブルネイから、いずれも長期導入に成功。今や東京ガスの原料の約60%をしめるにいたりました。今後はさらにマレーシア

連邦、オーストラリア、カタール、ソ連のヤクーチャなど世界各地からの分散導入を推進し、21世紀にわたる都市ガスの安定供給のために、たゆまぬ努力を続けていきます。

快適な日々を、安心の21世紀を

**東京★ガス**